



関町小通信

平成25年2月1日
練馬区立関町小学校
校長 吉田隆司

コミュニケーション能力を育てる

1月の学校公開において、「情報モラル講習会」が行われました。携帯電話の特徴や使い方に加え、文字と言葉によるコミュニケーションの違いについても学習しました。携帯電話での文字による伝達と対人での言葉の伝わりとの違い、感情を伝えることの重要性についてお話がありました。例えば、笑いながらも悲しい内容をメールすることができる。しかし、対面して話せば表情で「おかしい」と感じることができる。日常生活においても、相手の目や表情を見て話せば気持が伝わる。しかし、文字のみでは受け手の勝手な判断でどのようにも受け取れる。時には思いもよらない危険さえあるというコミュニケーションのあり方の重要性とモラルの面からのコミュニケーション能力育成を図る機会でした。

コミュニケーション能力の育成は、「生きる力」とほぼ同様の内容で学校教育を通して育成すべき、これからの時代に求められる学力といえます。本校でも今年度の

教育活動の重点としてコミュニケーション能力を育成する言語活動を取り入れた授業づくりを進めてきました。

なかでも、国語科を中心に多様な方法を使って、言葉の力を高めること、そこからかかわる力、表現する力を高めることを目指してきました。国語のみならず、どの教科においても、相手を思いやりながら、「聞く」「伝える」指導を積み上げてきたことで、子供たちは受容されることにより自信をもち、学び合う姿が生まれてきました。その中で、自ずと表現力も豊かになり、落ち着いた学習環境が形成されました。また、言葉の力とかかわる力が高まり、思いやりを体得させることもできました。

この1年にわたる意図的、計画的な働きかけを通し、コミュニケーション能力と、集団の質的な高まりは4月当初と比べると明らかな成長が見られます。

今後とも、教育活動にコミュニケーション能力を育むことを位置づけ、望ましい集団や人間関係づくりを目指していきます。

2月の生活目標 「遊びの工夫をしよう」

- ・校庭の上手な使い方やゆずり合いをしよう。
- ・遊びの道具の後始末をしよう。 ・室内遊びの工夫をしよう。

今年度もあとわずかになり、一年のまとめの時期になりました。まだ、寒い日が続くようですが、外で元気に遊んで健康に過ごしたいものです。友達と仲良く楽しく遊べるように工夫して遊べるとよいと思います。

ご家庭でも冬の遊びをしていただいたり、保護者の子供のころの遊びの話をしていただいたりして、子供たちの遊びの内容を広げていただけるとありがたいです。